

06陸演 陸上自衛隊最大の演習



第798号
令和6年12月〇日

統率方針
「所命完遂 先進」
要望事項
「サービスの宣誓の実践」
「万事作戦」
「総合した連携の強化」

発行：北部方面総監部広報室



フェリーを使用した機動展開



駐屯地を出発する16式機動戦闘車



機動展開中の高射特科部隊



燃料積載中の兵站部隊



戦車を積載する輸送部隊



警備訓練の様子



長距離機動前の車両点検



弾薬積載の様子

日本全国で演習を実施

北部方面隊（総監末吉陸将）は、9月4日（水）から11月17日（日）までの長期間にわたり、令和6年度陸上自衛隊演習（以下「06陸演」という。）に参加した。

06陸演は、任務遂行能力及び運用の実効性向上を図り、抑止力・対処力を強化することを目指すとして陸上自衛隊の全部隊を対象として取り組む大規模な演習である。平成5年以降実施されていなかったが、令和3年に演習を再開し、今年度で5回目の実施となる。

06陸演は、作戦準備を焦点として、出動準備、出動整備、島嶼作戦における機動展開を実施した。機動展開の訓練にお

令和6年度米陸軍との実動訓練 JPMRC25（ハワイ）

島しょ部における

任務遂行能力の向上

9月30日（月）から10月21日（月）までの間、米国ハワイ州スコフィールド・バラック基地等において実施された、米太平洋陸軍主催の多国籍間訓練「※JPMRC25」に方面隊長（第5旅団）旅団長（岸良陸将補）、北部方面システム通信群（群長 異1佐）、北部方面会計隊（隊長 酒井1佐）、北部方面指揮所訓練支援隊（隊長 田中1佐）等が、陸上自衛隊として初めて参加した。

※JPMRC25: The Joint Pacific Multinational Readiness Center 25.

本訓練は、日米の共同演習要領を演習するともに、島しょ部での作戦遂行能力、戦術的、相互運用性の向上を目的としている。訓練当初には、同じく訓練に参加しているシンガポールやマレーシア等各国との交流を行い相互理解を深めた。日米共同訓練においては、火力誘導要領に係る認識の共有のほか、海兵隊との合同衛生訓練による衛生技術の向上、電子戦部隊相互の連携要領の向上、共同指揮官会議を通じた計画策定に係る相互の理解深化を図ることができた。



攻撃前進する隊員（6即機連 小原3曹）



前進する16式機動戦闘車



米軍と共同で攻撃（6即機連 下斗米2曹）



戦闘予行を実施する6即機連隊長 中津1佐



海兵隊（Air Naval Gunfire Liaison Company）との共同訓練



マレーシア軍への装備品展示（5後支隊 梶1曹）

演習場秋季定期整備

訓練基盤の充実を図る

方面隊は、11月5日(火)から22(金)日までの間、各部隊が参加し、道内各地の演習場において、北部方面隊演習場秋季定期整備を実施した。

演習場整備は、自衛隊としての道場である演習場の維持・充実のため整備を実施し、実戦的かつ効率的な訓練環境の更なる充実を図ることを目的として、長期整備構想及び中期整備計画に基づき実施している。

総監は整備の開始にあたり、国土防衛作戦を遂行するために必要な訓練及び防衛基盤の整備のため、「演習場整備を『作戦』と捉え、部隊管理を実践し整備任務を完遂せよ」、「事故の絶無」の2点を要望した。

本整備では、機動路新設、射場の整備及び未活用地の樹木等の伐採といった演習場の機能を充実する「充実整備」を大きな柱とし、併せて傷んだ道路の補修及び排水施設の補修等、演習場の機能を維持する「維持整備」を実施し、陸上自衛隊全体の作戦運用の実効性向上に資する訓練基盤を充実させ、道場化を推進した。

この間、第3施設団(団長 鹿子島陸将補)及び各師・旅団隷下の施設科各部隊の機械力を活用するとともに、技術的・安全的助言を実施



砂防ダム整備(第5偵察隊)



不発弾捜索(11普連 小野1尉)



道路整備(第3施設団)

各部隊の総合力の発揮

方面隊は、令和6年10月31日(木)、北海道主催による、北海道電力(株)泊原子力発電所及び俱知安町等周辺において実施された令和6年度北海道原子力防災総合訓練に参加した。

この訓練は、北海道内において震度6の地震が発生し、地震後泊原子力発電所における事故との連携を強化して原子力災害対処能力の向上を図る目的で実施しているものである。

訓練は総監部のほか、北部方面システム通信群が総合訓練における通信回線の構成を行い、第11旅団(旅団長 足立陸将補)から、第11特科

隊(隊長 津田1佐)、第11偵察隊(隊長 中原2佐)、第11施設隊(隊長 佐々木2佐)、第11飛行隊(隊長 永野2佐)、第11特殊武器防護隊(隊長 大宮3佐)等が参加し、原子力災害下における車両やヘリコプターを使用した住民避難、ドローンによる映像伝送等を実施した。

特に第11特殊武器防護隊は、原子力災害医療活動訓練として、避難退域時検査における車両簡易除染を行い、本番さながらの訓練を行った。

方面隊は、引き続き各種訓練を通じて、道民の生活を守るために練度を維持・向上させていく。



ヘリによる住民避難(第11飛行隊)



車両の除染作業



防護服を着用した隊員と指揮通信車



放射能の測定(第11特殊武器防護隊)

米国における実射訓練

実弾射撃による射撃能力向上

方面隊は、第1高射特科団(団長 貴島陸将補)を基幹として、令和6年10月20日(日)から11月7日(木)までの間、米国ニューメキシコ州マクレガー射場において令和6年度ホーク・中SAM部隊実射訓練を実施した。

この訓練は米国において、中距離地对空ミサイルの実射に関する一連の行動を演練し、射撃能力の向上を図るとともに、部隊の作戦遂行能力を向上させることを目的としている。

今回の訓練を通じ、ホークを装備している部隊は実射でなければ

訓練できない各種練度を向上させる等、所望の成果を上げることができた。

訓練部隊は今回の貴重な経験を糧に引き続き練度を積み上げ、実効性の向上に努めていく。



機材点検する隊員(4高群 相沢3曹)



警戒中の隊員(4高群 新城士長)



射撃準備中のホーク(1高群 石原3曹)

通信事業者との連携強化

方面隊は、総監部防衛部システム通信課長を訓練担任官とし、北部方面航空隊隊長(三笠1佐)要員により、令和6年10月25日(金)、丘珠駐屯地において、通信事業者との災害対策通信器材積載訓練を実施した。

本訓練は平成25年度以降、方面隊と各通信事業者との間で締結している協定に基づき、年1回を基準に連携訓練を実施しているものである。

今回訓練に参加した企業は、NTT東日本、NTTドコモ、KDDI、ソフトバンクのほか、楽天モバイルが初めて参加した。



訓練に参加した隊員及び通信事業者



訓練に参加した隊員及び通信事業者

北部方面隊の活動はホームページ及び各種 SNS をご覧ください。チャンネル登録及びグッドボタンをよろしくお願いします。

北部方面隊音楽まつり

満員の観客を魅了

方面隊は、11月23日（日）カナモトホール（札幌市民ホール）において、北部方面隊音楽まつりを実施した。

音楽まつりの出演部隊は、北部方面音楽隊（隊長 養毛3佐）、第2音楽隊（隊長 一山1尉）、第5音楽隊（隊長 吉田1尉）、第7音楽隊（隊長 遠藤1尉）、第11音楽隊（隊長 持丸1尉）、北海自衛太鼓（リーダー 石中曹長）及び滝川しぶき太鼓（リーダー 一戸2曹）が出場し演奏を行った。

また、ゲストとして市立旭丘高等学校チアリーディング部が参加して、音楽隊とのコラボで観客を惹きつけた。会場に駆け付けた満員の観客は、多くの感動と笑顔で会場を後にし音楽まつりは終了した。



一糸乱れぬマーチング



大迫力の太鼓演奏



参加者全員によるフィナーレ



市立旭丘高校チアリーディングの演技



北部方面音楽隊長(養毛3佐)

第49期准看護師課程の戴帽式

医療従事者の使命を自覚

自衛隊札幌病院准看護学院（学院長 本間1佐）は、令和6年10月2日（水）総監部から医務官、人事部長、防衛訓練課長及び方面隊衛生隊長（野澤1佐）並びに最先任上級曹長の臨席のもと、第49期准看護師課程の戴帽式を挙行了。

この中で病院長（川口陸将）は、「諸官は、病院における看護のみならず、いかなる状況・環境においても自身と傷病者の安全を確保しつつ適切に救護し、『大切な仲間』を救う任務がある。安全保障の一翼を担う自衛官としての使命感のもと、心身を磨き、知識・技術を身につけ、人間性の強化にも励んでほしい」と訓示し、学院長は、「かけがえない実習・学びの場とするために一日一日を大切に毎日新しいことに失敗を恐れず挑戦して、同じ目標を持った同期の仲間とともに切磋琢磨しながら助け合い、准看護師として必要な知識と技術を習得することを期待する」と式辞を述べた。

戴帽の儀において純白の看護衣に身を包んだ28名（男性14名、女性14名）は、教官からナースキャップを戴き、学生長（栗山士長）指揮の下、衛生科精神を唱和し、「医療従事者として過酷で困難な状況において

も、人道に基づく愛情をもって、骨肉の至情と挺身奉仕の精神に徹し、勇敢かつ沈着冷静に任務に邁進する」と誓いを立てた。

今後、学生は医療従事者としての使命及び責任の重さを改めて自覚し、職能の向上に努め、准看護師たる自衛官を目指すことになる。



式辞を述べる札幌病院長



衛生科精神唱和をする学生



戴帽される隊員 邊見士長

北部方面隊優秀隊員表彰者

方面隊は11月22日（火）、札幌市内ホテルにおいて職務遂行に功績のあった隊員に優秀隊員表彰を行った。受賞隊員は総監から褒賞状と記念品が授与された。

第2特科連隊
准陸尉 土井 直行
第2情報隊
陸曹長 青山 哲也
第11普通科連隊
1等陸尉 北川 真
第27普通科連隊
准陸尉 内田 正敏
第5科学防護隊
3等陸曹 宮本 優一郎
第5音楽隊
准陸尉 品田 真弓
第1特科団本部
准陸尉 北村 弘行
第2地対艦ミサイル連隊
2等陸尉 小原 洋司
第4高射特科群
1等陸曹 長田 谷 昭一
第101無人標的機隊
2等陸尉 横井 力
第13施設群
陸曹長 石中 大樹
第10即応機動連隊
准陸尉 嶋田 啓司
冬季戦技教育隊
1等陸尉 高橋 亮
第101全般支援大隊
1等陸曹 榎本 直紀
第101指揮所通信大隊
陸曹長 平島 千恵子
北部方面指揮所訓練支援隊
准陸尉 内野 良紀
倶知安駐屯地業務隊
2等陸尉 原田 修司
北海道補給処 電計課
陸曹長 近江 壮男
早来燃料支処
行（二）3 小西 英展
近文台燃料支処
陸曹長 野村 智幸
千歳・恵庭地域援護センター
准陸尉 横山 正洋

第232回

～心の健康相談室～

人生に潤いを与える言葉

心は清くすべきことなく、
そのこれを混らすものを去れば、
清自ずから現れる。
楽は必ずしも尋ねず、
そのこれを苦しむものを去れば、
楽自ずから存す。
（「菜根譚」前集・150）

これは、「心は無理に清くする必要がない。
これを濁（にご）らすものを取り去れば、清らかさが自然に出てくる。
楽しみも無理に求める必要はない。
苦しさを取り除けば、楽しみが自然と現れる」というのです。
つまり、雑念に捉（とら）われないで、あるがままの生き方＜マインドフルネス＞な心構えが大切ではなかろうか。

心の健康相談・カウンセラー 根本 和雄

今年度最後のチャンス！

一般曹候補生採用試験

受付締切: 令和7年1月9日
1次試験: 令和7年1月14日～1月18日
2次試験: 令和7年2月5日～2月8日
※いずれか1日を指定されます

詳しくはQRコードまたは電話までお問い合わせください。

札幌地方協力本部
011(631)5472

旭川地方協力本部
0166(51)6060

帯広地方協力本部
0155(23)5882

函館地方協力本部
0138(53)6241

自衛官候補生の試験は年間を通じて行っています。応募お待ちしております！

令和6年を振り返る

1月～3月

- ・能登半島地震災害派遣
- ・バイアスロン日本選手権大会及び宮様スキー大会国際競技会
バイアスロン競技協力
- ・冬季遊撃課程
- ・対空実射訓練
- ・多国間共同訓練コブラ・ゴールド24



能登半島地震災害派遣

宮様スキー大会国際競技会
バイアスロン競技協力

冬季遊撃課程



対空実射訓練



多国間共同訓練コブラ・ゴールド24

4月～6月

- ・一般陸曹候補生及び自衛官候補生入隊式
- ・演習場春季定期整備
- ・自衛隊統合防災演習（O6JXR）
- ・北海道訓練センター実動対抗演習（HTC）
- ・レンジャー集合教育
- ・北部方面音楽隊第92回定期演奏会



一般陸曹候補生及び自衛官候補生入隊式



演習場春季定期整備



O6JXR



HTC



レンジャー集合教育



第92回定期演奏会

7月～9月

- ・機械化部隊戦闘訓練評価支援センター方式による訓練（AC-TESC）
- ・置戸町常元林野火災災害派遣
- ・合同企業説明会
- ・多国間訓練カーン・クエスト24
- ・北海道防災総合訓練
- ・北部方面総監直轄部隊訓練検閲



AC-TESC



置戸町常元林野火災災害派遣



合同企業説明会



多国間訓練カーン・クエスト24



北海道防災総合訓練に参加



北部方面総監直轄部隊訓練検閲

10月～12月

- ・令和6年度米陸軍との実動訓練 JPMRC 25
- ・O6陸演
- ・演習場秋季定期整備
- ・北海道原子力防災総合訓練
- ・北部方面隊音楽まつり



令和6年度米陸軍との実動訓練 JPMRC 25



O6陸演



演習場秋季定期整備



北海道原子力防災総合訓練に参加



北部方面隊音楽まつり